

◎ 解答は全て別紙のマークシートにマークすること。

□ 一 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

教 科
国 語
受 験 番 号

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(内山節『時間』についての十二章』による。)

(1) 二重傍線部のカタカナを漢字に直したときと同じ漢字を使うものとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は【 1 】

- ① ソ置 ② ソ税 ③ ソ開 ④ ソ地 ⑤ ソ末

(2) 空欄 、 に入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥

の中から一つ選べ。解答番号は【 2 】

- ① I だから II そして
② I やはり II ところが
③ I もし II そして
④ I だから II ところが
⑤ I やはり II そして
⑥ I もし II ところが

(3) 傍線部(A)「不安」の内容として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解

答番号は【 3 】

- ① 自分だけの固有の死の意味を知らないまま、一人で固有の時間の終焉を迎えなければならぬことへの不安。
② 他者と時間世界を共有することで、他者の時間の終了にも影響を与えることになるのではないかという不安。
③ 各自バラバラなものとして個人に与えられた時間が、次第に普遍的なものではなくなっていくことへの不安。
④ 自分だけの固有の時間が普遍的なものではなく、いつかは終わりを迎えるのではないかということへの不安。
⑤ 自分が存在していることの意味がわからないまま、自分の存在が私的にはじまり私的に終わることへの不安。

(4) 傍線部(B)「さらに重要なこと」の内容として最も適切なものを、次の①～⑤の中から

一つ選べ。解答番号は【 4 】

- ① 伝統的な山里では「稼ぎ」よりも「仕事」が主流になりつつあるということ。
② 伝統的な山里に住む人々の暮らしが近代化を迫られているということ。
③ 伝統的な山里に成立していた時間世界が崩れ去りつつあるということ。
④ 伝統的な山里では「稼ぎ」が自分の人生を切り売りするように感じられること。
⑤ 伝統的な山里の時間世界が「稼ぎ」によって成り立っているということ。

(5) 傍線部(C)「自己撞着」の意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は【 5 】

- ① 物事に執着して視野がせまいこと
- ② 態度が浅はかで浮ついていていること
- ③ 趣向や発想が思いもよらないこと
- ④ 仕掛けが巧妙に施されていること
- ⑤ 同じ人の言動が矛盾していること

(6) 本文の内容に合致するものとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は【 6 】

- ① 近代人は各自の固有の時間を確立したが、共有された関係のなかにしか時間世界を確立することができないため独立した存在にはなれなかった。
- ② 近代人は各自の固有の時間を確立したが、固有の時間の内部では共通の時間世界が存在しないため自分だけの孤独な時間として理解するしかなかった。
- ③ 近代人は各自の固有の時間を確立したが、一人で迎えなければならぬ時間の終焉への孤独から、時計の時間の「物神崇拜」を成立させた。
- ④ 近代人は各自の固有の時間を確立したが、その時間存在を維持するために、時間だけでなく自分の存在をも取引きしなければならなくなった。
- ⑤ 近代人は各自の固有の時間を確立したが、そのために自分の存在を自己完結的につくりだせないというジレンマに陥ることとなった。

【二】 昭和初期の裕福な家庭に育つ少年Aは、長屋に住む犬好きの少年Bを、知り合いの犬屋（ブリーダー）へ遊びに行こうと誘った。以下の文章はそれに続く場面である。これを読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(吉行淳之介『子供の領分』による。)

(1) 傍線部(A)「Aが気色ばむと」の意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「 7 」

- ① Aが勢い込んだような様子を見せると
- ② Aが切ないような様子を見せると
- ③ Aがじれったいような様子を見せると
- ④ Aが怒ったような様子を見せると
- ⑤ Aがすがるような様子を見せると

(2) 傍線部(B)「Aはいそいでその芋をつまみ上げ、口の中に押し込んだ」とあるが、このときのAの心情の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「 8 」

- ① 貧しいBの家にとっては貴重かもしれないが、決しておいしいとは言えない屑芋を食べたくない気持ちが、Bの母に悟られることを恐れている。
- ② 貧しいBの家にとっては貴重なものである屑芋を出され、裕福な家に育つ自分ができるように振る舞えばよいか分からず戸惑っている。
- ③ 貧しいBの家にとって屑芋は貴重かもしれないが、客である自分に対して屑芋が出されたことへの怒りを、子どもなりに押し殺している。
- ④ 貧しいBの家にとって貴重なものである屑芋を出してくれた以上、そのことに対して、うれしそうに振舞うことだけが自分の務めだと気負っている。
- ⑤ 貧しいBの家にとって貴重なものである屑芋を目の当たりにして、改めてBを犬屋に連れて行って楽しませようと決意している。

(3) 傍線部(C)「BもAに気兼ねするように言った」とあるが、このときのAとBの心情の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「 9 」

- ① Aは、女中の出してきた菓子をBが気に入るかどうかが気になっているが、Bの様子からは菓子を気に入っているかどうか分らず焦っており、BはAに気にかけてもらっている手前、本当は楽しくない気持ちをAに悟られまいと必死になっている。
- ② Aは気乗りしないBを無理に連れてきてしまったため、何がなんでも楽しんでもらいたいと思っているのに対して、Bは電車賃についてAに借りを作ってしまったことが気がかりで、心から楽しめなくなっている。
- ③ Aは電車賃を出してあげてBを連れてきたこともあり、Bに対して優越感を持って接しているが、Bは電車賃を払ってもらったことへの感謝の気持ちを素直に表すことがAに対する礼儀だと思っている。
- ④ Aは、犬屋の対応が悪いことに対する苛立ちを感じ、Bにもこの苛立ちをわかってほしいと思っているのに対して、BはAが苛立っている理由が分からず戸惑い、どのように振舞えばよいかわからなくなっている。
- ⑤ AはBが楽しんでもくれると思い犬屋に連れてきたが、歓待される気配がなく苛立つとともに、何とかBを楽しませようとしているのに対して、BはそんなAの気持ちを察して、Aの気持ちに報いるために犬に会うことを楽しもうとしている。

(4) 空欄 I に入る最も適切な語を、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「 10 」

- ① あるいは
- ② また

- ③ しかし
- ④ まったく
- ⑤ おそらく

(5) 傍線部(D)「嘯まれたわけじゃないから、狂犬だとしても心配はないさ」とあるが、このときのAの心情の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「11」

- ① 思いがけずに自分の滑稽な姿をBに見られて笑われたことで、ようやくBを喜ばせることができたと安心するとともに、自分に対して気を遣わせてしまったことについて自己嫌悪に陥っている。
- ② 自分が犬に嘯まれそうになったアクシデントを大笑いするBに対して、子どもらしく明るく笑ったことに安堵する一方で、自分のことを心配してくれないBへの反感もあり、Bにあてつけてやろうと思っている。
- ③ 黒い犬の不思議な行動について、Bと同様におかしく思う一方で、嘯まれたかもしれない自分の足が心配になったが、どうやら嘯まれていないらしいということがわかり、狂犬病の心配もないとBを安心させようとしている。
- ④ 犬の扱いに関してBよりも自信を持っていたが、黒い犬に対してはうまくいかず、さらにBが大笑いしたことで自尊心が傷つくとともに、わざとらしく心配するBに対して不愉快な気持ちになっている。
- ⑤ Bの目の前で、犬を扱いきれなかったばかりか、あやうく嘯みつかれそうになったことが恥ずかしく、そのうえBは自分を心配するふりをしているだけだとわかったので、Bをこれ以上は信用できないと考えている。

(6) この文章において描かれているAとBの説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「12」

- ① 孤独なAとBが、互いに親友を失いたくないと口では言いながらも、どうしてもそれぞれの自我が邪魔をしてしまい、自己嫌悪に陥る中で、結局は分かりあうことのできない二人の少年の悲哀を描き出している。
- ② 裕福な家庭に育つAと貧しい家庭に育つBが、お互いに対する思いを素直に表現するがために行き違うことから、自分たちの思いや努力ではどうにもならない二人の間の目に見えない溝を描き出している。
- ③ 何不自由なく育ってきたAが、Bの育つ環境に同情し、Bに対するささやかな救いの手を差し伸べようと働きかけることで、閉ざされていたBの心が少しずつ和らぎ、それによって成長する二人を描き出している。
- ④ 貧しい環境で育ったBが、言いようのない劣等感を抱えているのに対し、Bの心の開

を理解できないAの言動によつてBは傷つきつつも、Aがそのことに気づくことで二人が少しずつ打ち解けていく様子を描き出している。

⑤ 社会階層の違うAとBが、お互いに友人として気遣い合いながらも行き違ふ、なにげないやりとりを通して揺れ動くそれぞれの自尊心や劣等感などの内面の微妙な変化を描き出している。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

容貌・教養ともに右に出るものはなく、帝のおぼえもめでたい中納言だが、彼の恋い慕う姫宮はつれない。ある夜、思いあまつた中納言は、姫宮の所に人目を忍んで赴いた。

* 宰相の君に消息したまへれば、「恥づかしげなる御ありさまに、いかで聞こえさせむ」と言へど、「さりとして、もののほど知らぬやう(A)にや」とて、妻戸おしあけ、対面したり。うち匂ひたまへる(イ)に、よそながらうつる心地ぞする。なまめかしう、心深げに聞こえつづけ

(a) たまふことどもは、奥おくのえびすも思ひ知りぬべし。

「例の、かひなくとも、かくと聞きつばかりの御ことのはをだに」とせめたまへば、「いさや」とうちなげきて入る(ウ)に、やをらつづきて(x)入りぬ。

臥したまへるところにさし寄りて、「時々は、端つ方にても涼ませたまへかし。あまり埋れ居たるも」とて、「例の、わりなきことこそ。えも言ひ知らぬ御気色、常よりもいとほしうこそ見(b)たてまつり(c)はべれ。『ただひとこと聞こえ知らせまほしくてなむ。野にも山にも』と、かこたせたまふこそ。わりなく侍る」と聞こゆれば、「いかなる(エ)にか、心地の例ならずおぼゆる」とのたまふ。「いかが」と聞こゆれば、「例は、宮に教ふる」とて、動きたまふべうもあらねば、「(A)かくなむ聞こえむ」とて立ちぬるを、声をするべにて、たづねおはしたり。

(y) 思おもひ惑まどひたるさま心苦しければ、「身のほど知らず、なめげには、よも御覽ぜられじ。ただ一声を」と言ひもやらず、涙のこぼるるさまぞ、さまよき人もなかりける。

宰相の君、出でて見れど、人もなし。「返事聞きてこそ出でたまはめ。人に物のたまふなめり」と思ひて、しばし待ちきこゆるに、おはせずなりぬれば、「なかなか、かひなきことは聞かじなど思ひて、出でたまひ(オ)にけるなめり。いとほしかりつる御気色を、(B)われならば」とや思ふらむ、あぢきなくうちながめて、うちをば思ひ寄らぬぞ、(C)心はおくれたりける。

宮は、さすがにわりなく見えたまふものから、心強くて、明けゆくけしきを、中納言も、えぞ荒だちたまはざりける。心のほども思ひ知れとにや、わびしと思したるを、立ち出でたまふべき心地はせねど、「見る人あらば、事あり顔にこそは」と、人の御ためいとほしくて、「今よ

り後だに思し知らず顔ならば、心憂くなむ。なほ、つらからむとや思しめす。人はかくしも思ひはべらじ」とて、

(D) うらむべきかたこそなければ夏衣うすきへだてのつれなきやなど

(注) *1 宰相の君・・・姫宮の女房。

*2 奥のえびす・・・物の情をわきまえぬ者の例。

『堤中納言物語』による。

(1) 傍線部 (a) ～ 傍線部 (c) の敬語の敬意の対象の組み合わせとして最も適切なものを、

次の①～⑨の中から一つ選べ。解答番号は【 13 】

- ① (a) 姫宮 ・ (b) 姫宮 ・ (c) 中納言
- ② (a) 姫宮 ・ (b) 中納言 ・ (c) 姫宮
- ③ (a) 姫宮 ・ (b) 中納言 ・ (c) 宰相の君
- ④ (a) 中納言 ・ (b) 中納言 ・ (c) 姫宮
- ⑤ (a) 中納言 ・ (b) 姫宮 ・ (c) 中納言
- ⑥ (a) 中納言 ・ (b) 姫宮 ・ (c) 姫宮
- ⑦ (a) 宰相の君 ・ (b) 姫宮 ・ (c) 中納言
- ⑧ (a) 宰相の君 ・ (b) 中納言 ・ (c) 姫宮
- ⑨ (a) 宰相の君 ・ (b) 姫宮 ・ (c) 宰相の君

(2) 傍線部 (x)、傍線部 (y) の主語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨の

中から一つ選べ。解答番号は【 14 】

- ① (x) 姫宮 ・ (y) 姫宮
- ② (x) 姫宮 ・ (y) 中納言
- ③ (x) 姫宮 ・ (y) 宰相の君
- ④ (x) 中納言 ・ (y) 姫宮
- ⑤ (x) 中納言 ・ (y) 中納言
- ⑥ (x) 中納言 ・ (y) 宰相の君
- ⑦ (x) 宰相の君 ・ (y) 姫宮
- ⑧ (x) 宰相の君 ・ (y) 中納言
- ⑨ (x) 宰相の君 ・ (y) 宰相の君

(3) 傍線部 (A) 「かく」の内容の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選

べ。解答番号は【 15 】

- ① 姫宮が中納言のことをいつもよりも気の毒に感じていること

- ② 姫宮は気分が良いので中納言と対面してもよいということ
- ③ 姫宮は気分が悪いので中納言との対面はかなわないということ
- ④ 姫宮が中納言に教えてほしいことがあるのだということ
- ⑤ 姫宮が中納言に一言伝えたいことがあるのだということ

(4) 二重傍線部(ア)～(オ)のうち、断定の助動詞を、次の①～⑤の中から全て選べ。解答番号は「16」

- ① ア
- ② イ
- ③ ウ
- ④ エ
- ⑤ オ

(5) 傍線部(B)「われならば」に込められた心情を、省略された言葉を補って解釈したものとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「17」

- ① 私ならいつまでもお待ち申し上げるのに
- ② 私ならこうしてお帰したりしないのに
- ③ 私ならそのままあきらめて帰ってしまうのに
- ④ 私なら初めから返事を期待したりしないのに
- ⑤ 私なら初めから期待をもたせたりしないのに

(6) 傍線部(C)「心はおくれたりける」の解釈として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「18」

- ① 迂闊なことであった
- ② 気おくれたことであった
- ③ 気がすすまないことであった
- ④ 思いやられることであった
- ⑤ 気恥ずかしいことであった

(7) 傍線部(D)の和歌の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「19」

- ① 中納言が自分自身に対して、「この恨めしい気持ちの持って行き場がありません。いくら薄いとはいえ、夏衣という邪魔さえなければあなたと直に触れ合うことができましたのになあ。」と感情の整理がつかない戸惑いの心情を詠んでいる。
- ② 中納言が姫宮に対して、「誰も恨みようがないとわかっています。しかし、あと一步

のところまで来たのに、心を通わすことを邪魔する薄い夏衣のような隔てを取り除いてくれないのはなぜですか。」と真意を知りたいという思いを詠んでいる。

③ 中納言が姫宮に対して、「姫宮を恨むのは間違いだっただったということですね。姫宮との間を夏衣のように隔てていたのは、姫宮自身の気持ちではなく姫宮にお仕えの女房たちだったのですね。」とこれまでの勘違いへの後悔を詠んでいる。

④ 姫宮が中納言に対して、「神や仏を恨むよりしかたありません。二人の関係が夏衣のように薄くてはかない縁でしかないのであれば、むしろ出会わない方が良かったのでしょうか。」と自分ではどうしようもないことへの諦めの心情を詠んでいる。

⑤ 姫宮が中納言に対して、「あなたではなく夏衣を恨めしく思っています。ようやく親密な間柄になれたからこそ、薄い夏衣でさえ二人を隔てる障害のように感じてしまうのは間違っていますか。」と夏衣に対する腹立たしさを詠んでいる。

四 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。なお、設問の都合上訓点を省略したところがある。

堂^{*1}谿^{けい}公^{こう}謂^レ昭^{せう}侯^{こう}曰^ク、「今^{いま}有^レ千^{せん}金^{きん}之^の玉^{ぎよく}卮^し、通^シ而^も無^シ當^そ、可^キ以^テ盛^ル水^{すい}乎^と。」昭^{せう}侯^{こう}曰^ク、「不^ナ可^ナ。」^{ナリト}「有^リ瓦^か器^き。」^{*4}昭^{せう}侯^{こう}曰^ク、「不^ナ可^ナ。」^{ナリト}對^ヘ曰^ク、「夫^は瓦^か器^き至^ニ漏^ル、可^キ以^テ盛^ル酒^{しゆ}乎^と。」昭^{せう}侯^{こう}曰^ク、「可^ナ。」^{ナリト}對^ヘ曰^ク、「夫^は瓦^か器^き至^ニ漏^ル、可^シ以^テ盛^ル酒^{しゆ}、雖^モ有^リ乎^と千^{せん}金^{きん}之^の玉^{ぎよく}卮^し、至^ニ無^ク當^ナ漏^ル、^(A)不^レ可^カ乘^ル水^{すい}、則^チ人^{にん}孰^カ注^ガ漿^{じやう}哉^や、今^{いま}為^レ人^{にん}之^の主^{しゆ}、而^も漏^{ラス}其^の群^{ぐん}臣^{しん}之^の語^ご、^(B)是^レ猶^{なほ}無^ク當^ナ之^の玉^{ぎよく}卮^し也^や、^(C)雖^モ有^リ聖^{せい}智^ち、莫^ク盡^ス其^の術^{じゆつ}、為^ス其^の漏^{ラス}也^や。」昭^{せう}侯^{こう}曰^ク、「然^{しか}。」昭^{せう}侯^{こう}聞^ク堂^{たう}谿^{けい}公^{こう}之^の言^{げん}、自^レ此^{こゝ}之^の後^{のち}、欲^ス發^ス天^{てん}下^げ之^の大^{だい}事^じ、未^ダ嘗^テ不^レ獨^リ寢^ネ。 ^(D)恐^ス夢^む言^{げん}而^も使^ス人^{にん}知^ル其^の謀^{ぼう}也^や。

(注) *1 堂谿公：堂谿という地方の長官。 *2 昭侯：韓の君主。

*3 玉卮：玉の盃。

*4 瓦器：土器。

*5 漿：飲み物。

*6 聖智：賢明の士。

(『韓非子』による。)

(1) 空欄Ⅰ、Ⅱに入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「20」

- ① I 浅・II 深 ② I 大・II 小 ③ I 賤・II 貴 ④ I 広・II 狭 ⑤ I 濃・II 淡

(2) 傍線部(A)「不可乗水、則人執注漿哉」の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「21」

- ① 水を容れるべきかどうかは、誰が飲み物を注ぎ入れるかによるのではないか。
② 水を容れてはいけないのであれば、誰も飲み物を注ぎ入れられないではないか。
③ 水を容れようとするのであれば、誰も飲み物に注目もしないだろう。
④ 水を容れるべきではないが、誰かが飲み物を注ぎ入れる必要があるのではないか。
⑤ 水を容れることができないのであれば、誰が飲み物を注ぎ入れるだろうか。

(3) 傍線部(B)「是猶無當之玉卮也」の読み方として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「22」

- ① このなほそこなきのぎよくしなり
② このなほそこなきぎよくしのごとからんや
③ これなほそこなきのぎよくしなるべし
④ これなほそこなきぎよくしのごとし
⑤ これなほそこなきのぎよくしたらんや

(4) 傍線部(C)「雖有聖智、莫盡其術、為其漏也」の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は「23」

- ① いかにも賢明の士を召し抱えたとしても、その賢明の士の策を軽々しく人に漏らしてしまうような君主では士の力を発揮させることはできないということ。
② かりに賢明の士がいたとしても、その賢明の士が他国に通じているような人物であれば、君主の施策の効果は発揮されないということ。
③ いかにも賢明の士であっても、その力を発揮するためには、具体的な分析を積み重ねなければならず、そこに漏れがあつては士の力が発揮されないということ。
④ かりに賢明の士であっても、君主は賢明の士の能力を漏らすことなく発揮させることはできず、どうしても策に漏れが出てしまうということ。
⑤ いかにも賢明の士を召し抱えたとしても、理論ばかりで実践する術をもたなければ力を発揮できず、才腕を尽くすことができないということ。

(5) 傍線部(D)「恐夢言而使_レ人知_二其謀_一也」に付す返り点と読み方の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は【 24 】

- ① 恐_二夢言_一而使_レ人知_二其謀_一也
むげんをおそれひとをつかひそのはかりごとをしるためなり
- ② 恐_四夢言而使_三人知_二其謀_一也
むげんしてひとをしてそのはかりごとをしらしめんことをおそれるればなり
- ③ 恐_下夢言而使_三人知_二其謀_上也
むげんしてしかしてじんちをつかひそのはかりごとをおそれるればなり
- ④ 恐_二夢言_一而使_レ人知_二其謀_一也
むげんをおそれひとをつかはしめそのはかりごとをしるなり
- ⑤ 恐_二夢言_一而使_三人知_二其謀_一也
むげんをおそれひとをしてそのはかりごとをしらしむるなり

(6) 次の文章(E)は、『韓非子』による故事成語を引用して書かれた文章である。文章(E)の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は【 25 】

文章(E)

よろづにいみじくとも、色好まざらん男は、いとさうざうしく、玉の唇の当なき心地ぞす
べき。

露霜にしほたれて、所定めずまどひ歩き、親のいさめ、世のそしりをつつむに心の暇なく、
あふさきるさに思ひ乱れ、さるは独り寝がちに、まどろむ夜なきこそをかしけれ。

さりとして、ひたすらたはれたる方にはあらで、女にたやすからず思はれんこそ、あらまほ
しかるべきわざなれ。

(『徒然草』による。)

- ① 恋の情趣を解さない男性は、いくら優れた人物であっても何か決定的に物足りないという
うことについて、『韓非子』の故事を踏まえつつ述べている。
- ② 恋の情趣を好まない男性は、いったん恋に落ちるとたちまち心が乱れてしまうということ
について、『韓非子』の故事を踏まえつつ述べている。
- ③ 恋の情趣を解さない男性は、いくら教養が高くても心が乱れる状態は大変情けないとい
うことについて、『韓非子』の故事を踏まえつつ批判している。
- ④ 恋の情趣を好まない男性は、いくら容姿がよくても女性からは軽く見られてしまうとい
うことについて、『韓非子』の故事を踏まえつつ述べている。
- ⑤ 恋の情趣を解さない男性は、いくら賢明であっても恋をするとたちまちその心が態度に
表れてしまうということについて、『韓非子』の故事を踏まえつつ解説している。

令和5年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験
第1次選考試験 高等学校 国語

問題番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
正解	①	⑥	⑤	③	⑤	④	④	②	⑤	③

問題番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	④	⑤	④	④	③	①④	②	①	②	③

問題番号	21	22	23	24	25
正解	⑤	④	①	②	①

